

海況情報【内湾湾口観測結果】

【観測結果（調査日：1月24,25,26日）】

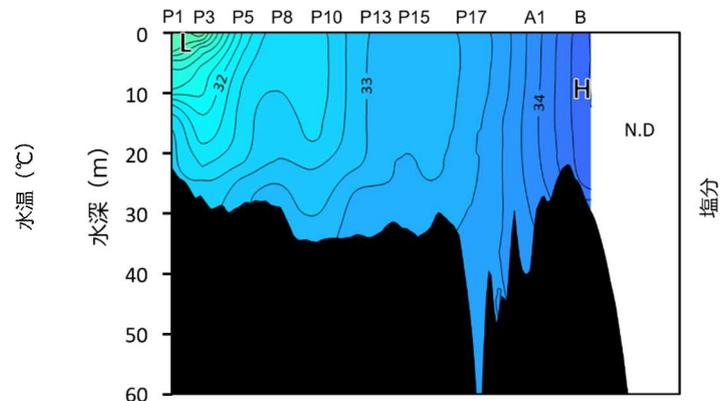
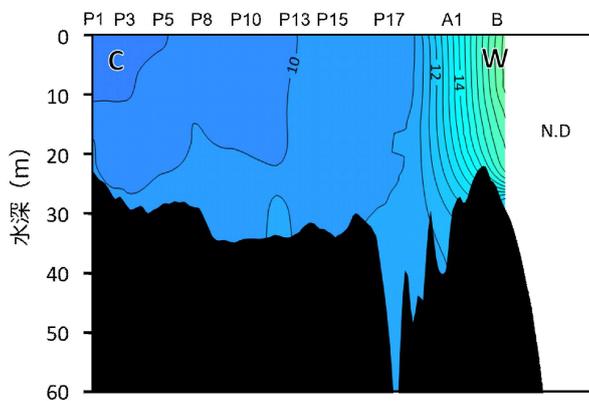
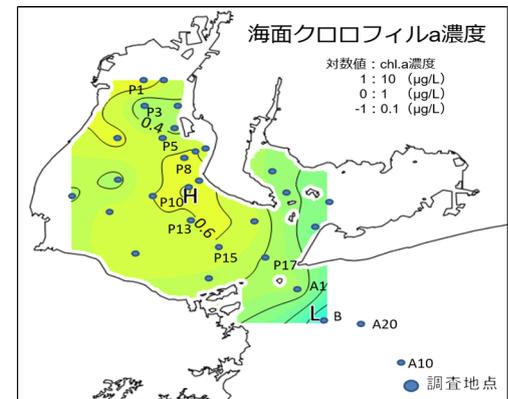
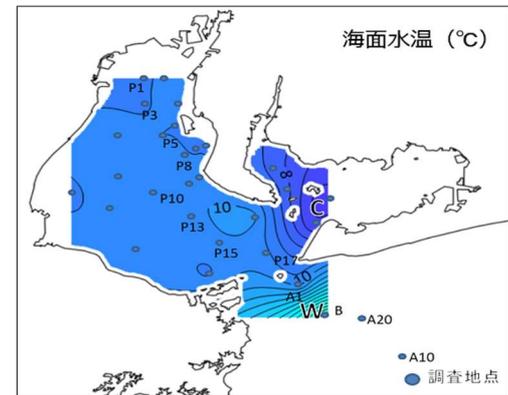
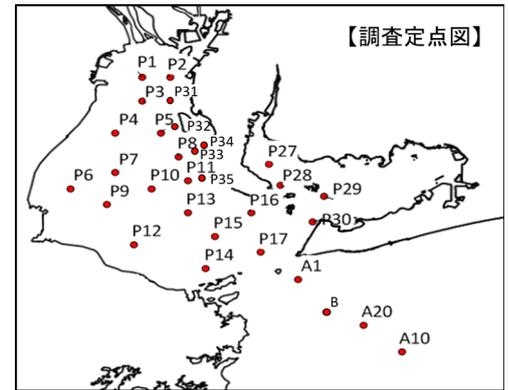
1月24日に伊勢湾南部、25日に伊勢湾北部、26日に三河湾と渥美外海の観測を実施しました。海面水温は、6.6℃から17.0℃となっており、三河湾で低く、黒潮の影響により渥美外海で高くなっています。

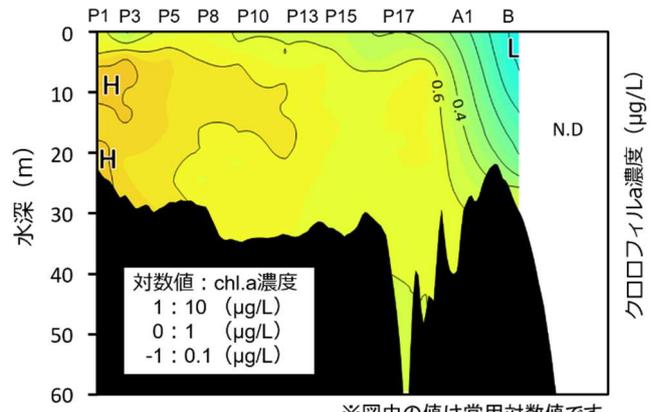
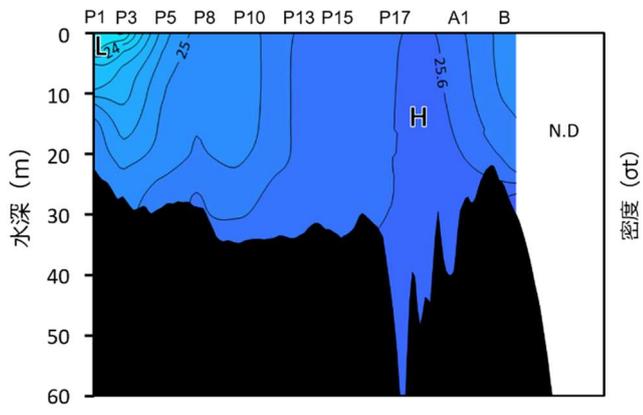
海面のクロロフィル a 濃度は、伊勢湾の北部や湾央で高く、渥美外海で低くなっています。

【鉛直分布（調査点：P1～B）】

伊勢湾では、河川水の流入のある湾奥を除いて、低気温によって海面が冷やされて鉛直混合が進み、表層と底層の水温・塩分の差はほとんどありません。現在、黒潮の影響で、渥美外海の沖合には高温・高塩分の黒潮系の暖水が分布しています。そのため、湾口部（P17～B付近）に顕著な熱塩フロントが形成されており、その周囲では水平方向に水温・塩分の差が大きくなっています。

クロロフィル a 濃度は、湾奥の水深 10m 付近で最も高く、湾内の広い範囲で水深 10m 付近を中心に高くなっています。渥美外海では低くなっています。





※図中の値は常用対数値です